

# 体験学習カード

作成日 2019/1/12

<p>体験の内容 ※</p>	<p>・人工衛星って何？ 宇宙ってどんなところ？ロケット、人工衛星はどうやって宇宙へ行くの？気象衛星「ひまわり」のお話、衛星を使って世界の人とつながる、衛星で地球を見守る、地図を作る、カーナビを使う。 ・宇宙ステーションってどんなところ？何してるの？ 世界の国が協力して作った宇宙ステーション、どうやって作ったの？宇宙飛行士になるには？ ・宇宙が危ない？ 世界中がロケット打ち上げて大丈夫？みんなが宇宙へ行くための約束事って？</p>
<p>対象年齢</p>	<p>小学生高学年から中学生、高校生、社会人、いずれにも対応します、出来るだけ難しくならないようやさしくかみ砕いた話をさせていただこうと思います。</p>
<p>参加条件</p>	<p>特にありません。興味を持ってくれる人が多いと嬉しいです。</p>
<p>定員</p>	<p>10～20人位から何100人でも</p>
<p>所要時間</p>	<p>1回あたり1テーマ1～1.5時間位</p>
<p>場所 (スペース、設備等)</p>	<p>教室、講堂を問いません。プロジェクターが使用できる場所。 少人数であれば黒板も使えるとよい。</p>
<p>持ち込み備品</p>	<p>USBメモリー(パソコン)</p>
<p>スタッフ数</p>	<p>特にありません</p>
<p>依頼者が準備する備品</p>	<p>黒板 パソコン、プロジェクター、スクリーン等(パソコンは持ち込み可能)</p>
<p>開催時期</p>	<p>こだわりません</p>
<p>問合せ先 ※</p>	<p>堀川 康 03-3480-5956 090-8853-3802 メールアドレス: bwwpd500@ybb.ne.jp</p>
<p>備考 (費用、駐車場、控室等)</p>	<p>費用は掛かりません。 実施場所に応じて遠い場合は車で行くこともあるので駐車場1台分あると嬉しい。 控室は特になくても結構です。 講演する相手に応じた準備をするため事前に1-2週間の時間をいただければと思います。</p>



## 団体紹介・活動への思い・経験等

日本の宇宙開発を担うJAXAおよびその前身のNASDAにおいて約44年間、宇宙開発の業務をしてきました。宇宙ステーション計画のプロジェクトマネージャ、JAXAの実用衛星の開発利用担当理事、国連では宇宙空間平和利用委員会の議長を担務してきました。一昨年、JAXAを退任し、現在はフリーに活動しています。これまで体験してきたことを、若い世代の皆さんにお話する機会が持てればと思います。これまで様々なところで講演をしてきましたが、皆さん、特に小さいお子さんたちを飽きさせないように話をすることはなかなか難しいことは理解しています。自慢話をするつもりはなく、経験したことを思い返し、教訓として皆さんに伝承できることがあればと思っています。

以下は私が経験してきた業務です。これらを通して得た経験を子供たちに伝えられればと思います。

1. 宇宙利用・・・気象、通信放送、宇宙航行、地球観測等の人工衛星の開発
2. 国際宇宙ステーションの開発
3. 国連の宇宙空間平和利用委員会での活動
4. ほかに失敗からの回復、国際調整、計画を遂行するためのリーダーシップなどについてお話することができます。